



令和5年度 第1回鳥取市男女共同参画審議会

日 時 令和5年8月21日(月)
午前9時00分～午前10時30分
場 所 鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」

日 程

1 開 会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 「第4次鳥取市男女共同参画かがやきプラン」の令和4年度の実施状況について
- (2) 「第4次鳥取市男女共同参画かがやきプラン」の令和5年度の取組について
- (3) その他

4 閉 会

鳥取市男女共同参画審議会委員

No.	分野	所属団体・役職名等	氏名	備考
1	登録団体	鳥取市男女共同参画登録団体連絡会会員 (鳥取県退職者公務員連盟)	徳田 純子	会長
2	人権	部落解放同盟鳥取市協議会女性部 副部長	山崎 久美子	
3	教育	鳥取市小学校長会 (青谷小学校長)	浅井 寛恵	
4	子育て	Tottori Mama's 代表	中井 みずほ	
5	若者	とっとり若者地方創生会議	清水 愛結	
6	経済	鳥取商工会議所 常議員 (山野商事㈱代表取締役)	嶋田 耕一	
7	労働	連合鳥取東部地域協議会 (副議長)	藤田 浩二	
8	農林水産	鳥取県農業委員会女性協議会 委員	山本 暁子	
9	地域	鳥取市自治連合会副会長	水田 憲夫	
10	福祉	鳥取市社会福祉協議会 事務局次長	前田 由美子	
11	防災	鳥取市消防団 女性分団 班長	安達 由紀	
12	行政 (国)	鳥取労働局雇用環境・均等室長	岡田 節子	
13	行政 (県)	鳥取県地域社会振興部 人権尊重社会推進局 女性応援課 課長補佐	小川 博考	
14	公募	一般公募	森田 将悟	
15	公募	一般公募	福田 克彦	副会長
16	公募	一般公募	眞木 真理	

【事務局】

事務局	人権政策局 男女共同参画課長	太田 奈津美	
事務局	男女共同参画センター所長	安本 哲哉	
事務局	人権政策局 男女共同参画課 課長補佐	蜂谷 知哉	
事務局	人権政策局 男女共同参画課 主事	大塩 茉奈	
事務局	経済観光部次長兼 経済・雇用戦略課長	渡邊 大輔	
事務局	経済観光部 経済・雇用戦略課 課長補佐	黒田 洋太	
事務局	経済観光部 経済・雇用戦略課 雇用政策係長	鈴木 元気	

「第4次鳥取市男女共同参画かがやきプラン」のテーマ・目標・取組項目

4つのテーマと9つの目標を定め、男女共同参画を推進するため**重点的に取り組む項目を設定**した。

テーマ1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

【目標1】男女共同参画への理解促進

- (1) 男女共同参画に関する理解と共感を高めるための普及啓発活動
- (2) 男女共同参画に関する地域活動や社会活動をおこなっている団体への支援
- (3) 男女共同参画の視点でのメディア・リテラシーの向上 **【重点項目】**

【目標2】子どもの頃からの男女平等の推進

- (1) 家庭、学校、地域が連携し、性別による固定的役割分担意識にとらわれず個性を伸ばす施策の実施
- (2) 子どもの頃から各世代にわたっての男女平等を推進する教育・学習の実施 **【重点項目】**

テーマ2 男女がともに活躍できる環境づくり…「女性活躍推進法」に定める市町村推進計画

【目標3】働く場における女性の活躍推進

- (1) ワーク・ライフ・バランスの理解と取組の推進
- (2) ライフステージに応じた育児・介護支援の充実
- (3) 男性の家事・育児・介護への参画促進 **【重点項目】**
- (4) 女性の職域拡大と管理職への登用の促進 **【重点項目】**
- (5) 雇用の分野における男女の機会の均等と待遇の確保
- (6) 農林水産業や商工業等に女性が参画しやすい環境の整備

【目標4】地域・社会活動における男女共同参画の推進

- (1) 議会や審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進
- (2) 性別に関係なく地域・社会活動に参画できる機会の確保

テーマ3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶…「DV防止法」に定める市町村基本計画

【目標5】男女間の暴力の発生を防ぐ環境整備

- (1) 性犯罪・性暴力を許さない環境整備 **【重点項目】**
- (2) 暴力の防止に向けた関係機関の連携

【目標6】被害者に対する支援の推進

- (1) 被害者が安心して相談できる体制づくり **【重点項目】**
- (2) いつでも、どこでも、だれでも相談できる環境整備

テーマ4 安全・安心に暮らせる社会づくり

【目標7】乳幼児から高齢者まで健康で豊かな生活を送るための支援

- (1) 生涯を通しての健康づくり
- (2) 地域包括ケアシステムの充実

【目標8】だれもが安心して暮らせるまちづくり

- (1) 高齢者・子ども・障がい者・生活困窮者等への支援
- (2) 外国人住民等への支援
- (3) 性的マイノリティに関する理解促進 **【重点項目】**

【目標9】男女共同参画の視点に立った防災活動の推進

- (1) 防災に関する政策及び方針決定過程における女性参画の推進
- (2) 女性の視点を取り入れた災害対応力の強化 **【重点項目】**

第4次鳥取市男女共同参画かがやきプラン数値目標（令和3～令和7年）

数値目標設定項目	関係部署	基準値 R元	R2	R3	R4	目標値 R7	経年調査
テーマ1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり							
性別による固定的役割分担意識について「男は仕事、女は家庭」という考え方を否定する割合（％）	男女共同参画課	55.6	—	—	—	70.0	市民意識調査
社会生活全体において、男女の地位が平等であると考えている割合（％）	男女共同参画課	15.7	—	—	—	30.0	市民意識調査
男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」による男女共同参画に関する啓発講座の参加者数（人）	男女共同参画課	507	399	448	651	550	実績照会
自分にはよいところがあると思う児童（小学生）の割合（％）	学校教育課	80.5	(注1)	75.6	78.5	86.0	学力・学習調査
自分にはよいところがあると思う生徒（中学生）の割合（％）	学校教育課	75.5	(注1)	75.3	76.6	80.0	学力・学習調査
生涯学習講座の参加者の満足度（％）	生涯・学習スポーツ課	83.0	74.0	83.3	92.0	90.0	実績照会
テーマ2 男女がともに活躍できる環境づくり ・・・「女性活躍推進法」に定める市町村推進計画							
鳥取市「かがやき企業」認定企業数（社）	男女共同参画課	35	36	44	45	50	実績照会
市職員の男性の育児休業取得率（％）	職員課（特定事業主行動計画）	34.8	27.3	40.0	62.0	60.0	実績照会
家事・育児・介護をしている時間の合計が1日あたり2時間以上の割合（％）【男性】	男女共同参画課	6.9	—	—	—	男女同率	市民意識調査
家事・育児・介護をしている時間の合計が1日あたり2時間以上の割合（％）【女性】	男女共同参画課	56.0	—	—	—	男女同率	市民意識調査
管理的職業従事者（係長級以上）に占める女性割合（％）【従業員10人以上の企業】	経済・雇用戦略課	20.7	—	—	—	30.0	基幹統計調査
管理的職業従事者（係長級以上）に占める女性割合（％）【従業員100人以上の企業】	経済・雇用戦略課	21.3	—	—	—	30.0	基幹統計調査
市職員の各役職段階に占める女性の割合（％）【部長級・次長級】	職員課（特定事業主行動計画）	9.1	9.4	11.8	14.3	12.0	実績照会
市職員の各役職段階に占める女性の割合（％）【課長級】	職員課（特定事業主行動計画）	21.4	26.9	20.9	22.2	30.0	実績照会
家族経営協定締結農家数（戸）	農業委員会事務局	25	24	25	27	40	実績照会
市の審議会等における女性委員の割合（％）	職員課	30.3	30.7	31.5	31.0	40.0	実績照会
自治会長（町内会長）に占める女性の割合（％）	協働推進課	4.7	5.9	4.8	5.2	10.0	実績照会
テーマ3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶 ・・・「DV防止法」に定める市町村基本計画							
過去1年間にDVを受けたことがあると答えた人の割合（％）	男女共同参画課	8.3	—	—	—	0.0	市民意識調査
DVについての相談機関を知っている人の割合（％）	男女共同参画課	76.9	—	—	—	100.0	市民意識調査
テーマ4 安全・安心に暮らせる社会づくり							
健康寿命【男性】 ※日常生活に制限のない期間	健康・子育て推進課	82.55	82.63	82.57	83.06	延伸	実績照会
健康寿命【女性】 ※日常生活に制限のない期間	健康・子育て推進課	85.76	86.07	86.03	86.74	延伸	実績照会
運動習慣のある人の割合（％）【男性】	健康・子育て推進課	19.3	—	—	—	25.0	市民元気プラン
運動習慣のある人の割合（％）【女性】	健康・子育て推進課	16.1	—	—	—	25.0	市民元気プラン
がん検診受診率（％）【胃がん】	健康・子育て推進課	35.9	30.8	31.4	35.5	50.0	実績照会
がん検診受診率（％）【肺がん】	健康・子育て推進課	35.5	30.9	31.0	34.4	50.0	実績照会
がん検診受診率（％）【大腸がん】	健康・子育て推進課	38.0	32.6	33.5	37.1	50.0	実績照会
がん検診受診率（％）【子宮がん】	健康・子育て推進課	61.2	59.8	59.5	71.3	50.0	実績照会
がん検診受診率（％）【乳がん】	健康・子育て推進課	57.2	52.6	48.9	61.1	50.0	実績照会
地域の各種団体関係者で話し合う場の設置数（か所）	長寿社会課	7	3	10	10	13	実績照会
年度中途（10月時点）の保育所等の待機児童数（人）	幼児保育課	20	20	26	7	解消	実績照会
病児・病後児保育設置か所数（カ所）	幼児保育課	5	6	6	7	6	実績照会
鳥取市防災会議における女性委員の割合（％）	危機管理課	19.5	20.0	22.5	22.5	24.4	実績照会
女性防災リーダーの人数（人）	危機管理課	43	40	56	53	60	実績照会

（注1）は、「全国学力・学習状況調査」が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため未実施。

テーマ1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

【目標1】男女共同参画への理解促進

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の取組実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標					
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)
1 男女共同参画に関する理解と共感を高めるための普及啓発活動	若い世代へ向けた普及啓発の促進【新】	男女共同参画課	①市公式LINEアンケートの実施 ②男女共同参画フォトコンテストの実施 ③学生対象出前講座の実施	①男性の生きづらさなどの実態を知るため、公式LINEアンケートを活用し調査を実施【実施期間：10/6から10/12、回答数：79人】 ②男女共同参画フォトコンテストを実施し、市民の男女共同参画の意識啓発を行った。[応募者27名、応募作品54作品] ③青翔開智中学校・高等学校の中学3年生を対象に学習の一環として、男性の家事参画をテーマとした出前講座を実施(7/14)	A	①市公式LINEアンケートの実施 若年層を予定 ②市男女共同参画週間に合わせた啓発パネルの作成・展示(総合支所に展示) ③出前講座の実施(各公民館、団体、学校など)	性別による固定的な役割分担意識について「男は仕事、女は家庭」という考え方を否定する割合【市民意識調査】	55.6%	—	—	—	70%
		政策企画課	①とっとり若者地方創生会議	とっとり若者地方創生会議のメンバー(学生)が男女共同参画審議会委員に就任、市の施策に若い世代の意見を取り入れている。	A	①とっとり若者地方創生会議 とっとり若者地方創生会議のメンバー(学生)が男女共同参画審議会委員に就任。引き続き若い世代の意見を取り入れていく。	社会生活全体において、男女の地位が平等であると考える割合【市民意識調査】	15.7%	—	—	—	30%
	鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」講座や情報提供の充実	男女共同参画センター	①輝なんせ鳥取講座の実施 ②麒麟のまち連携講座の実施 ③機関誌「輝なんせ鳥取」による情報発信 ④啓発図書の購入及び貸し出し	①第4次鳥取市男女共同参画かがやきプランの取組内容(重点項目)を中心に啓発講座を企画・実施。26講座開催、参加者651名(ただし、連携講座による他町の参加者8名含む) ②麒麟のまち連携町において講座のオンライン配信、CATV収録・放映を行い、圏域内における啓発活動に寄与した。(2講座、延べ3町) ⑤図書の貸し出しによる情報提供の実施。(延べ414名、857冊)	A	①輝なんせ鳥取講座の実施 第4次鳥取市男女共同参画かがやきプランの内容(重点項目)を中心に啓発講座を27講座実施予定。関係機関との共催や公民連携による講座を実施予定。 ②麒麟のまち連携講座の実施 麒麟のまち圏域のオンライン配信やCATVによる連携講座を開催。 ③機関誌「輝なんせ鳥取」による情報発信 ④啓発図書の購入及び貸し出し	男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」による男女共同参画に関する啓発講座の参加者数	507人	399人	448人	651人	550人
2 男女共同参画に関する地域活動や社会活動をおこなっている団体への支援	男女共同参画の視点に立った研修等、普及・啓発活動を行う団体等への支援	男女共同参画課	①男女共同参画登録団体活動補助金の交付 ②女と男とのハーモニーフェスタの開催	①男女共同参画登録団体活動補助金(9団体11事業) ②女と男とのハーモニーフェスタ(10月1日)を開催。 場所：丸由百貨店5階 参加人数550名	A	①男女共同参画登録団体活動補助金の交付 ②女と男とのハーモニーフェスタの開催 R5年10月1日開催予定 場所：丸由百貨店5階	(再掲)社会生活全体において、男女の地位が平等であると考える割合【市民意識調査】	15.7%	—	—	—	30%
		男女共同参画センター	①男女共同参画活動団体の支援 ②情報の収集及び提供	①男女共同参画登録団体連絡会を毎月開催、2回の講演、市長との懇談会、市政学習会などを行った。	A	①男女共同参画活動団体の支援 ②情報の収集及び提供	—	—	—	—	—	—
3 【重点項目】 男女共同参画の視点でのメディア・リテラシーの向上	メディア・リテラシーに関する広報及び啓発の推進	総合教育センター	①小・中・義務教育学校の授業等での学習 ※第2期鳥取市スポーツ推進計画(R3~R7) ※第2期鳥取市教育振興基本計画(R3~R7)	・小・中・義務教育学校において、社会科や道徳、学級活動等の時間を中心に学習。参観日に授業を公開するなどして保護者への啓発を図った学校もあった。 ・講師を招聘して、児童生徒が学習をしたり、保護者対象研修会を実施。(情報モラル教育推進事業16校20回実施)	B	①小・中・義務教育学校の授業等での学習 スマートフォン、ゲーム機等の使い方やマナーを啓発教育し、適正な使用やインターネット上でのマナーを身につける。(情報モラル教育推進事業 実施予定30校)	—	—	—	—	—	—
		生涯学習・スポーツ課	①SNSトラブル防止標語ポスターデザイン・動画コンテストによる啓発・周知の実施	・青少年育成鳥取市民会議において、青少年育成鳥取県民会議と連携し啓発を行った。(SNSトラブル防止標語の募集)	A	①SNSトラブル防止標語の募集による啓発・周知の実施	—	—	—	—	—	—
	鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」講座の充実	男女共同参画センター	①メディア・リテラシー向上につながる講座の実施	男女共同参画センター啓発講座において、以下のとおり実施 1日 時：1月28日(土)10:00~11:30 テーマ：ネットのトラブルや子どもや自分を守ろう～SNS、各種アプリ、情報モラルの基本を理解しよう～ 講師：鳥取警察署生活安全課 定員：24名(参加者：6名)	B	①メディア・リテラシー向上につながる講座の実施 男女共同参画センター啓発講座において実施 日 時：6月18日(日)13:30~15:00 テーマ：メディア・リテラシーってなんだろう?～ジェンダーの視点からも考える～ 講師：天坂真理さん(FM鳥取パーソナリティ) 定員：24名	(再掲)男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」による男女共同参画に関する啓発講座の参加者数	507人	399人	448人	651人	550人

【目標2】子どもの頃からの男女平等の推進

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標						
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)	
1	家庭、学校、地域が連携し、性別による固定的役割分担意識にとらわれず個性を伸ばす施策の実施	園児や児童等の保護者に対する意識啓発	幼児保育課	①育児講座の開催 ②育児相談の実施	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各保育園等の保護者研修会の開催は中止となり対面での啓発活動は当初の計画通り行うことができなかった。	B	①育児講座の開催 ②育児相談の実施	—	—	—	—	—	—
			総合教育センター	①小中学校保護者への啓発資料等配布	・鳥取市Smile月間（いじめ防止等強調月間）に全児童生徒へ、いじめ防止リーフレットを配布した。リーフレットの持ち帰りを通して、一人ひとりの個性を大切にすることについて児童生徒及び保護者への啓発を行った。	A	①小中学校保護者への啓発資料等配布 鳥取市Smile月間（いじめ防止等強調月間）を活用し生徒及び保護者への啓発を行う。	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合【学力・学習調査】	小学校80.5% 中学校75.5%	*新型コロナウイルス影響のため中止	小学校75.6% 中学校75.3%	小学校78.5% 中学校76.6%	小学校86.0% 中学校80.0%
			生涯学習・スポーツ課	①男女共同参画に関する生涯学習講座の実施（「とっとり学び隊」を活用した出前講座） ②「子育て・親育ち講座」の実施 小学校入学前講座として新一年生の保護者を対象に「入学前説明会」等を活用して開催	①男女共同参画に関する出前講座の実施 ・「育児休暇取得のススメ」 7月14日（木） 青翔開智中学校・高等学校（中学3年生） ・「男女共同参画の視点からの家事・育児・介護への取り組みについて」 11月14日（月） 鳥取地方検察局 ②子育て・親育ち講座の開催 43小学校（1,433人）	A	①男女共同参画に関する生涯学習講座の実施（「とっとり学び隊」を活用した出前講座） ②「子育て・親育ち講座」の実施 小学校入学前講座として新一年生の保護者を対象に「入学前説明会」等を活用して開催	生涯学習講座の参加者の満足度	83.0%	74.0%	83.3%	92.0%	90.0%
2	【重点項目】 子どもの頃から各世代にわたっての男女平等を推進する教育・学習の実施	小・中学校等における人権学習の充実	総合教育センター	人権学習の実施	・全小・中・義務教育学校において、年間指導計画を作成し、社会科や道徳、学級活動等の時間を中心に学習指導要領に基づいた学習を行った。	A	人権学習の実施	(再掲) 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合【学力・学習調査】	小学校80.5% 中学校75.5%	*新型コロナウイルス影響のため中止	小学校75.6% 中学校75.3%	小学校78.5% 中学校76.6%	小学校86.0% 中学校80.0%
		市民大学や尚徳大学における講座の充実	生涯学習・スポーツ課	①男女共同参画に関する生涯学習講座の実施（「とっとり学び隊」を活用した出前講座）【再掲】 ②市民大学の開講 ③地区公民館生涯学習事業	・鳥取市民大学 産前産後のリラックス（2回）参加者 14人 ・各地区公民館生涯学習事業で男女平等を推進する講座を開催 延べ68回（子育てサロン、男の料理教室等）1,115人（男性420人、女性524人※内8講座は男女内訳なし）	A	①男女共同参画に関する生涯学習講座の実施（「とっとり学び隊」を活用した出前講座）【再掲】 ②麒麟のまちアカデミー（旧鳥取市民大学）の開講 ③地区公民館生涯学習事業	(再掲) 生涯学習講座の参加者の満足度	83.0%	74.0%	83.3%	92.0%	90.0%

テーマ2 男女がともに活躍できる環境づくり

【目標3】働く場における女性の活躍推進

…「女性活躍推進法」に定める市町村推進計画

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組目標	令和4年度の主な取組実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標						
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)	
1	ワーク・ライフ・バランスの理解と取り組みの推進	男女共同参画課	①かがやき企業認定に向けた企業訪問 ②かがやき企業認定制度の周知 ③男性職員の育休取得の周知	①かがやき企業に認定していない企業を訪問し、制度内容等を説明することにより、新規企業認定増に結びつけることができた。(認定企業45社のうち、本年度新規認定企業2社) ②認定企業を市報、男女共同参画センター機関紙等で紹介、及びかがやき企業の中から積極的に取り組んでいる企業を対象としたリーフレットを作成し配布することで制度の周知や企業価値の向上に寄与することができた。 ③育休を取得した男性職員の体験記を庁内掲示板に掲載。	A	①かがやき企業認定に向けた企業訪問 ②かがやき企業認定制度の周知 ③男性職員の育休取得の周知 ④女性デジタル人材育成事業(新規事業:P16参照) 女性のデジタル人材を育成し就労につなげることや社会とのつながりを築くことを目的に事業を実施	「男女共同参画かがやき企業」認定企業数	35社	36社	44社	45社	50社	
	商工会議所や商工会等と連携した取り組みの推進		経済・雇用戦略課	①働き方キャリア支援員による企業訪問	①人材育成等による生産性の向上、働きやすい職場環境の整備等による働き方改革など、魅力ある雇用の場の創出に向けた取組について、働き方キャリア支援員が企業訪問をし、働きかけた。	B	①働き方キャリア支援員による企業訪問 企業訪問や、商工会議所及び商工会と連携して、市内企業へ働き方改革の意義や制度の周知を図り、働きやすい職場環境づくりを推進する。	—	—	—	—	—	
2	ライフステージに応じた育児・介護支援の充実	本市の事業主行動計画※1を策定し、育児や介護を行う職員を支援する取り組みの推進	職員課	①「育児・介護支援の手引き」庁内ライブラリ掲載 ②家事・育児の職員体験記掲載 ③育休時の手当のシュミレーションシートの庁内掲示板掲載 ※次世代育成/女性活躍「特定事業主行動計画」～仕事と子育ていきいきプラン～(R2～R6)	①「育児・介護支援の手引き」庁内ライブラリ掲載 ②家事・育児の職員体験記を庁内掲示板掲載(随時) ③育休時の手当のシュミレーションシートを庁内掲示板に掲載	A	①「育児・介護支援の手引き」庁内ライブラリ掲載 ②家事・育児の職員体験記の庁内掲示板掲載(随時) ③育児休業の取得希望を聞き取るとともに、職員又はその所属長から希望があった場合、育児に関する休暇等の制度の説明を行い、取得しやすい職場の雰囲気づくりに努める。 配偶者が出産予定の男性職員とその所属長に対して育休の啓発資料を配布し育休への意識の啓発を図る。	男性の育児休業取得率(市職員)【特定事業主行動計画】	34.8%	27.3%	40.0%	62.0%	60%以上(R6※) ※特定事業主行動計画期間に合せた年度
3	【重点項目】 男性の家事・育児・介護への参画促進	男性の家事・育児・介護への参画に向けた意識の醸成を図る取り組みの推進	男女共同参画課	①かがやき企業認定に向けた企業訪問 ②かがやき企業認定制度の周知 ③男性職員の育休取得の周知 ④市民自主企画事業によるワーク・ライフ・バランスの推進	①かがやき企業に認定していない企業を訪問し、制度内容等を説明することにより、新規企業認定増に結びつけることができた。(認定企業45社のうち、本年度新規認定企業2社) ②認定企業を市報、男女共同参画センター機関紙等で紹介、及び積極的に取り組む企業の好事例を掲載したリーフレットを作成し配布することで制度の周知や企業価値の向上に寄与することができた。 ③育休を取得した男性職員の体験記を庁内掲示板に掲載。 ④男女共同参画市民自主企画事業に「仕事と家事と自分の時間の調和した生活モデルの実現!～子どもと暮らす生活編～」をテーマとして民間団体に委託「名もなき家事ZOO」幼稚園2園でイベントを開催	A	①かがやき企業認定に向けた企業訪問 ②かがやき企業認定制度の周知 申請手続きの簡素化、要綱等の見直しを行い、企業訪問による制度の周知を図る。 ③男性職員の育休取得の周知 ④市民自主企画事業によるワーク・ライフ・バランスの推進 令和4年度実施の市民自主企画事業を拡充して実施予定。	家事・育児・介護をしている時間の合計が1日あたり2時間以上の割合【市民意識調査】	男性 6.9% 女性 56.0%	—	—	—	男女ともに同比率
				経済・雇用戦略課	①働き方キャリア支援員による企業訪問	①働き方改革について、働き方キャリア支援員が企業訪問を行い意識啓発に努めた	B	①働き方改革セミナーの開催 男性の育児休業の取得促進(改正育児・介護休業法)について周知する。	—	—	—	—	—

4	【重点項目】 女性の職域拡大と管理職への登用の促進	女性が活躍できる職場環境づくり	経済・雇用戦略課	①スキルアップセミナーの実施	①ハローワーク鳥取と連携して、女性活躍、就職支援につながるスキルアップセミナーを実施、11人の参加を得た。	A	①働き方改革セミナーの開催 女性活躍につながる働きやすい労働条件や職場環境の整備、男性の育児休業取得促進、同一労働同一賃金などの内容について啓発周知を図る。	管理的職業従事者（係長級以上）に占める女性割合 【基幹統計調査】							
			企業立地・支援課	①市内製造業の設備等に対する支援	①従業員の処遇や職場環境の改善につなげるため、労働生産性の向上を促すよう市内製造業の設備等に対する支援を12件実施。	B	①市内製造業の設備等に対する支援	【従業員10人以上の企業】 【従業員100人以上の企業】	20.7% 21.3%	—	—	—	—	30% 30%	
	商工会議所や商工会等と連携した啓発事業の実施	経済・雇用戦略課	①働き方キャリア支援員による企業訪問	①人材育成等による生産性の向上、働きやすい職場環境の整備等による働き方改革など、魅力ある雇用の場の創出に向けた取組について、働き方キャリア支援員が企業訪問を延べ91件訪問し、働きかけた。	B	・人材育成等による生産性の向上、働きやすい職場環境の整備等による働き方改革など、魅力ある雇用の場の創出に向けた取組について働き方キャリア支援員により、市内事業者に働きかけるとともに、働き方改革セミナー等での連携により、時間外勤務上限規制の完全施行(令和6年度)や働きやすい労働条件・職場環境の整備、男性の育児休業取得促進、同一労働同一賃金などの内容について啓発を図る。		—	—	—	—	—	—		
	本市の事業主行動計画を策定し、女性職員の管理職への積極的な登用	職員課	【早期からの人材育成】 ①ジョブローテーションの実施 ②育児休業中の職員に対する受講費用の負担 【女性職員の管理職登用】 ①部長級又は次長級に占める女性職員の推進 ②課長級に占める女性職員の推進 ※次世代育成/女性活躍「特定事業主行動計画」～仕事と子育ていきいきプラン～（R2～R6）	【早期からの人材育成】 ①ジョブローテーションの実施 ②育児休業中の職員に対する通信教育受講費用の全額補助（上限3万円） 【女性職員の管理職登用（R4.5.1現在）】 ①部長級又は次長級に占める女性職員の割合・・・14.3% ②課長級に占める女性職員の割合・・・22.2% 引き続き女性職員の管理職への積極的な登用を進める。	A	【早期からの人材育成】 ①ジョブローテーションの実施 ②育児休業中の職員に対する通信教育受講費用の全額補助（上限3万円） 【女性職員の管理職登用（R5.4.1現在）】 ①部長級又は次長級に占める女性職員の推進 ②課長級に占める女性職員の推進	市職員の各役職段階に占める女性の割合 【特定事業主行動計画】 【部長・次長級】 【課長級】	9.1% 21.4%	9.4% 26.9%	11.8% 20.9%	14.3% 22.2%	部長・次長級12% 課長級 30%（R6※） ※特定事業主行動計画期間に合せた年度			
5	雇用の分野における男女の機会の均等と待遇の確保	多様で柔軟な働き方を選択できる社会の実現に向けた啓発の推進	経済・雇用戦略課	①スキルアップセミナーの実施	①ハローワーク鳥取と連携して、女性活躍、就職支援につながるスキルアップセミナーを実施、11人の参加を得た。	A	・働く時間や場所の制約が少ないリモートワーカー等を活用しようとする企業に支援を行い、多様で柔軟な働き方を選択できる職場環境の整備を推進する。		—	—	—	—	—	—	
6	農林水産業や商工業に女性が参画しやすい環境の整備	女性が働きやすい環境づくりや事業展開への支援	企業立地・支援課	①市内製造業の設備等に対する支援	①従業員の処遇や職場環境の改善につなげるため、労働生産性の向上を促すよう市内製造業の設備等に対する支援を12件実施。	B	①市内製造業の設備等に対する支援		—	—	—	—	—	—	
			農政企画課	①家族経営協定の推進	①家族経営協定の締結2戸。	B	①家族経営協定の推進		—	—	—	—	—		
			農業委員会事務局	①家族経営協定の推進	①家族経営協定について、「農業委員会だより」やホームページでの周知などにより、新たに2戸の締結を行うことができた。	B	①家族経営協定の推進	家族経営協定締結農家数 (※新規締結農家数のみ)	25戸	24戸	25戸	27戸	40戸		

【目標4】地域・社会活動における男女共同参画の推進

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組目標	令和4年度の主な取組実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標						
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)	
1	議会や審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進	市議会事務局	①子育てに関わる方との議会報告会・意見交換会の実施	①子育てしやすいまちづくりをメインテーマとして、保育園や学童など子育てに携わる方と議会報告会・意見交換会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止となった。	D	①子育てに関わる方との議会報告会・意見交換会の実施 誰もが参加しやすいテーマ「未来につなぐまちづくり」をメインテーマに、議会報告会・意見交換会を実施予定	—	—	—	—	—	—	
	市の政策・方針決定過程への女性の参画機会の確保	職員課 男女共同参画課	①庁内女性委員の積極的選任について文書依頼 ②「女性人材バンク」の推進	①12月15日付で女性の参画率向上を目的とした「審議会・委員等における女性委員の積極的選任について」を職員課長、男女共同参画課長連名で発出。 ②「女性人材バンク」の登録について、かがやき企業認定企業の事業主に呼びかけを行った。令和5年3月末、21名登録	B	①庁内女性委員の積極的選任について文書依頼 ②「女性人材バンク」の推進	市の審議会等における女性委員の割合	30.3%	30.7%	31.5%	31.0%	40.0%	
2	性別に関係なく地域・社会活動に参画できる機会の確保	地区公民館を活用し男女共同参画研修等の実施	協働推進課	①男の料理教室の実施 ②男のための介護教室の開催	①男女が平等に活動（生活）するため意識啓発を目的とした男の料理教室（24件） ②男のための介護教室（1件）開催	B	・引き続き、男女共同参画に向けた事業に取組む	自治会長（町内会長）に占める女性の割合	4.7%	5.9%	4.8%	5.2%	10.0%

テーマ3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

【目標5】男女間の暴力の発生を防ぐ環境整備

…「DV防止法」に定める市町村推進計画男女間におけるあらゆる暴力の根絶…「DV防止法」に定める市町村推進計画

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標						
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)	
1	【重点項目】 性犯罪・性暴力を許さない環境整備	人権推進課	①地区・企業研修への人権教育推進員の派遣	①地区・企業研修への人権教育推進員の派遣 3件	A	・地区・企業研修への人権教育推進員の派遣	過去1年間にDVを受けたことがあると答えた人の割合【市民意識調査】	8.3%	—	—	—	0%	
		男女共同参画課	①「女性に対する暴力をなくす運動期間」に係る啓発 ②「若年層の性暴力被害予防月間」に係る啓発 ③啓発講座の実施	①「女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～25日)」に以下の取り組みを実施。 ・パープルライトアップによる、運動の周知(風紋広場、太平洋バードハット、各総合支所、男女共同参画センター)、パープルリボンツリーの展示 ・県福祉相談所、県性暴力被害者支援協議会と合同で啓発パネルや関連図書の展示を男女共同参画センター、市中央図書館で行った。 ②「若年層の性暴力被害予防月間」(4月1日～30日)に県性暴力被害者支援協議会と合同で啓発パネルや関連図書の展示を男女共同参画センター、市中央図書館で行った。 ③啓発講座の実施 日 時:10月15日 内 容:子どもの人権 ～小さな心の叫びを聞き取ろう～ 講 師:(福)鳥取こども学園こども家庭支援センター「希望館」所長 山中八寿子さん 参加者:13名(定員24名)	①「女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～25日)」に以下の取り組みを実施。 ・パープルライトアップによる、運動の周知(風紋広場、太平洋バードハット、各総合支所、男女共同参画センター)、パープルリボンツリーの展示 ・県福祉相談所、県性暴力被害者支援協議会と合同で啓発パネルや関連図書の展示を男女共同参画センター、市中央図書館で行った。 ②「若年層の性暴力被害予防月間」(4月1日～30日)に県性暴力被害者支援協議会と合同で啓発パネルや関連図書の展示を男女共同参画センター、市中央図書館で行った。 ③啓発講座の実施 日 時:6月10日(土)13:00～15:00 内 容:ネット社会における性暴力・性被害～被害の現状とその対応・予防～ 講 師:金尻カズナさん(NOP法人ばっふす 理事長) ・DV予防啓発講座 日 時:6月24日(土)10時～11時30分 内 容:～DVについて知り、身を守ろう～ 講 師:佐藤淳子さん(鳥取県DV予防啓発支援員) ・鳥取市民集会(第2分科会) 日 時:8月22日(火) 内 容:「パートナーとのよりよい関係」～尊重しあう関係を築くために～ 講 師:県福祉相談センター 真山文子 女性相談課長								
2	暴力の防止に向けた関係機関との連携	若い世代へのDVに関する啓発講座の実施【新】	人権推進課	①地区・企業研修への人権教育推進員の派遣	A	①地区・企業研修への人権教育推進員の派遣	(再掲)過去1年間にDVを受けたことがあると答えた人の割合【市民意識調査】	507人	399人	448人	651人	550人	
		男女共同参画課	①「女性に対する暴力をなくす運動期間」に係る啓発 ②啓発講座の実施	①「女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～25日)」、「若年層の性暴力被害予防月間」(4月1日～30日)に合わせた啓発展示実施を行った。 ②男女共同参画センターでの啓発講座を実施した。	A	①「女性に対する暴力をなくす運動期間」に係る啓発 ②啓発講座の実施							
2	暴力の防止に向けた関係機関との連携	あらゆる暴力の防止に向けて、国・県・警察など関係機関及び地域との連携	男女共同参画課	①関係機関との共催による啓発活動の実施	①県福祉相談センターや、県性暴力被害者支援協議会などと啓発ポスターの掲示や取り組みについての連携を図った。	A	①関係機関との共催による啓発活動の実施	(再掲)過去1年間にDVを受けたことがあると答えた人の割合【市民意識調査】	8.3%	—	—	—	0%
			協働推進課	①機関紙、HP掲載による啓発活動の実施	①安全安心だよりの記事に掲載し、防犯関係機関及び自主防犯活動団体等に配布するとともにホームページに掲載することで啓発を行った。	C	①機関紙、HP掲載による啓発活動の実施						
			子ども家庭相談センタ	①関係機関連絡会への参加 ②鳥取県婦人相談員連絡協議会への参加	①東部圏域「配偶者に対する暴力防止」関係機関連絡会への参加(参加実績:4回) ②鳥取県婦人相談員連絡協議会への参加(参加実績:4回)	A	①関係機関連絡会への参加 ②鳥取県婦人相談員連絡協議会への参加						
			総合教育センター	①関係機関共催による啓発活動の実施	①令和4年11月12日から25日までの間、「性暴力をなくそう」をテーマに実施された「女性に対する暴力をなくす運動」に合わせ、鳥取県の「ワンストップ支援センター(性暴力被害者支援センターととり クローバーととり)」の周知と資料活用を教職員に啓発した。	A	・国の令和5年度から7年度までの3年間を性犯罪・性暴力対策の「更なる集中強化期間」と位置付けていること、「性犯罪・性暴力対策の更なる強化方針」を、小・中・義務教育学校の教職員に周知する。						

【目標6】被害者に対する支援の推進

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直ししたもの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標					
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)
1	【重点項目】 被害者が安心して相談できる体制づくり	中央人権福祉センター	①各機関と連携した包括的支援の実施 ②パーソナルサポートセンターでの新規相談受付	①相談者に寄り添いつつ、各機関と連携した包括的支援を行った。 ②中央人権福祉センター(パーソナルサポートセンター)新規相談受付件数335件	A	①各機関と連携した包括的支援の実施 ②パーソナルサポートセンターでの新規相談受付	-	-	-	-	-	
		関係機関との連携による相談体制の強化	①関係機関との連携強化 ②鳥取市DV防止庁内連絡調整会議「啓発推進チーム」会議による連携強化	①被害者への適切な支援がをえるよう、東部圏域「配偶者に対する暴力防止」関係機関連絡会、鳥取県婦人相談員連絡協議会、鳥取県福祉相談センターとの連携の強化を図った。 ②鳥取市DV防止庁内連絡調整会議「啓発推進チーム」会議で関係部署の職員に、鳥取市におけるDV被害者等の状況を報告し、共通認識と連携を図った。	A	①関係機関との連携強化 ②鳥取市DV防止庁内連絡調整会議「啓発推進チーム」会議による連携強化						
		被害者等に関する情報管理の徹底	①DV被害者等の支援措置に係る研修の実施 ②「住基・情報連携システム運用チーム」の実施	①DV被害者等の支援措置について、制度の周知と情報管理の徹底を図るため、住民基本台帳や情報連携システムを運用する関係課を対象とした研修を行った。 ②担当者会を令和4年5月30日に開催した(29人出席)	A	①DV被害者等の支援措置に係る研修の実施 ②「住基・情報連携システム運用チーム」の実施						
		市民課	①関係機関、関係部署との情報共有強化	①関係機関、関係部署との連携した支援に際して、毎回、被害者及びその関係者に関する情報の取扱いについて、被害者保護の観点からの適正かつ厳重な取扱いの徹底を依頼した。	A	①関係機関、関係部署との情報共有強化						
2	いつでも、どこでも、だれでも相談できる環境整備	多様な相談方法の周知	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化 ②男性用トイレへのDV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化	①男女共同参画センターに連絡カード・パンフレットを設置し相談・通報につながるよう取り組んだ。 ②本庁舎、中央人権センター男性用トイレに連絡カードを設置し、相談・啓発につながるようにした。	A	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化 ②男性用トイレへのDV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化	DVについての相談機関を知っている人の割合【市民意識調査】	76.9%	-	-	-	100%
		関係者からの通報等	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化	①DV相談ナビ他相談先を案内するカードを市全庁舎女子トイレに配置し、相談方法の周知を図った。	A	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化						
		男女共同参画課	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化 ②男性用トイレへのDV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化	①男女共同参画センターに連絡カード・パンフレットを設置し相談・通報につながるよう取り組んだ。 ②本庁舎、中央人権センター男性用トイレに連絡カードを設置し、相談・啓発につながるようにした。	A	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化 ②男性用トイレへのDV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化						
		子ども家庭相談センター	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化	①DV防犯啓発カードを市全庁舎女子トイレに配置し、相談、通報につながるよう取り組んだ。	A	①DV防犯啓発カードの設置による相談・通報の強化						

テーマ4 安全・安心に暮らせる社会づくり

【目標7】乳幼児から高齢者まで健康で豊かな生活を送るための支援

(1) 生涯を通しての健康づくり

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標					
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)
1 生涯を通しての健康づくり	健康寿命の延伸に向けた、健康づくりや疾病予防に自発的に取り組める環境整備	健康・子育て推進課	①がん検診受診率の強化 ※第4期鳥取市健康づくり計画(R3~R7) ※第3次鳥取市食育推進計画(R3~R7) ※第2期いのち支える鳥取市自死対策推進計画(R3~R7)	①がん検診受診率(69歳以下) 胃がん 35.5% 肺がん 34.4% 大腸がん 37.1% 子宮がん 71.3% 乳がん 61.1% ※子宮・乳は2年に1回の受診率	A	①がん検診受診率の強化 ・個別健診(医療機関)、集団健診(駅南庁舎、公民館等)の実施 ・休日健診やレディース検診等、受診しやすい体制の整備 ・検診の大切さについてあらゆる機会を通じて周知、啓発を行う	健康寿命(男女別) ※日常生活に制限のない期間 運動習慣のある人の割合 【市民元気プラン】 がん検診受診率(%)	男性82.55歳 女性85.76歳 男性19.3% 女性16.1% 胃がん35.9% 肺がん35.5% 大腸がん38.0% 子宮がん61.2% 乳がん57.2%	男性82.63歳 女性86.07歳 — 胃がん30.8% 肺がん30.9% 大腸がん32.6% 子宮がん59.8% 乳がん52.6%	男性82.57歳 女性86.03歳 — 胃がん31.4% 肺がん31.0% 大腸がん33.5% 子宮がん59.5% 乳がん48.9%	男性83.06歳 女性86.74歳 — 胃がん35.58% 肺がん34.4% 大腸がん37.1% 子宮がん71.3% 乳がん61.1%	延伸 25% 25% 50%以上 ※子宮がん、乳がんは、 毎年度50%以上を維持する
	妊産婦等の支援ニーズに応じた、妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援	健康・子育て推進課	①そだてらす等での来所相談 ②母子健康手帳交付時父親の妊婦体験の実施 ③妊婦教室の開催 ④産後健診の促進 ⑤新生児訪問の強化 ⑥産後サロンの開催	①そだてらす等での来所相談件数 3,423件、電話相談 1,975件 ②母子健康手帳交付時父親の妊婦体験 124件 ③妊婦教室(集団・個別) 延べ18回 ④産後健診(委託機関、償還払い) 延べ2,512件 ⑤新生児訪問率(乳児家庭全戸訪問事業含む) 97.6% ⑥産後サロン 12回 延314組	A	①そだてらす等での来所相談 ②母子健康手帳交付時父親の妊婦体験の実施 ③妊婦教室の開催 ④産後健診の促進 ⑤新生児訪問の強化 ⑥産後サロンの開催	—	—	—	—	—	—
	女性のライフステージにおける“こころ”と“からだ”に寄り添うサポートの提供	男女共同参画課	①女性応援つながりサポート事業(新規事業:PP14)	①全体の参加率:82.8%、2回分の講座(定員60名)に対し、参加者39名。延べ9回のワークショップ(定員56名)に対し、参加者56名。 ・全体の満足度は、78.1%、2回分の講座(参加者39名)に対し、満足と回答した方33名。延べ9回のワークショップ(参加者56名)に対し、満足と回答した方42名。	A	①鳥取市女性応援つながりサポート事業	—	—	—	—	—	—
2 地域包括ケアシステムの充実	地域包括支援センターの拡充と機能強化	長寿社会課	①地域密着型の地域包括支援センターによるサービスの強化 ※第8期鳥取市介護保険事業計画・高齢者福祉計画(R3~R5)	①高齢者等の地域住民が住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、4年度には地域密着型の地域包括支援センター10箇所(うち1箇所直営のサブセンター)と各センターの後方支援や司令塔の役割を担う基幹型の中央包括支援センターを開設し充実を図った。	A	①地域密着型の地域包括支援センターによるサービスの強化 ※第8期鳥取市介護保険事業計画・高齢者福祉計画(R3~R5)	地域の各種団体関係者で話し合う場の設置数	7か所	3か所	10か所	10か所	13か所

【目標8】だれもが安心して暮らせるまちづくり

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標					
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)
		中央人権福祉センター	①相談支援事業の実施 ②住居確保給付金の支給 ③家計改善支援事業の実施 ④就労準備支援事業の実施 ⑤学習支援事業の実施	①相談支援事業 新規相談 335件 就労支援 61人 ②住居確保給付金の支給 115世帯 10,558千円 ③家計改善支援事業 5件 ④就労準備支援事業 2件 ⑤学習支援事業 5件	A	①相談支援事業の実施 ②住居確保給付金の支給 ③家計改善支援事業の実施 ④就労準備支援事業の実施 ⑤学習支援事業の実施 ⑥一時生活支援事業	—	—	—	—	—	—
		長寿社会課	①高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ※第8期鳥取市介護保険事業計画・高齢者福祉計画(R3~R5)	①高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施、11圏域で実施 ・個別支援:(実)75名、(延)107名 ※コロナ禍の影響もあり初回訪問開始が遅延。 ・集団支援:31か所 参加者累計676名	A	①高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(13圏域) ・個別支援:(実)150名実施(予定) ・集団支援:24か所 参加者累計500名(予定) ・令和4年度介護予防アンケート調査分析	—	—	—	—	—	—
		障がい福祉課	①一般相談事業所での相談支援の実施 ②地域生活支援拠点の設置及び地域活動支援センターの利用 ※鳥取市障がい者計画・第6期鳥取市障がい福祉計画・第2期鳥取市障がい児福祉計画(R3~R5)	①令和4年度は「第6期鳥取市障がい福祉計画・第2期鳥取市障がい児福祉計画」に沿って、障がい福祉サービスの提供を行った。 【一般相談事業所での相談支援の実施】 ・相談支援専門員の配置 19人(8事業所) ・年間一般相談件数 31,596件 ②地域生活支援拠点等整備事業の促進や、新たな地域活動支援センターの設置を行った。 【地域生活支援拠点の設置】設置箇所数 1か所 【地域活動支援センター利用実績】 ・サマーハウス(継続) 年間利用者数 560人 ・ほっこり(新規) 年間利用者数 550人	A	①一般相談事業所での相談支援の実施 ②地域生活支援拠点の設置及び地域活動支援センターの利用 ※鳥取市障がい者計画・第6期鳥取市障がい福祉計画・第2期鳥取市障がい児福祉計画(R3~R5)	—	—	—	—	—	—

1	高齢者・子ども・障がい者・生活困窮者等への支援	各種相談事業や福祉サービスの提供、自立支援事業の充実	生活福祉課	①就労支援相談員及び関係機関との連携による就労支援 ②生活保護世帯の児童・生徒に対する学習支援	①就労支援相談員、ハローワークの就労支援ナビゲーター及び委託先の就労支援員とケースワーカーとがそれぞれ連携し、被保護者の就労に向けた支援を行い、69名（暫定値）が就労を開始した。 ②市内に3箇所の学習教室を開設し、18名の児童・生徒に学習支援を行い、学習意欲や学力の向上を図った。	A	①就労支援相談員及び関係機関との連携による就労支援 ②生活保護世帯の児童・生徒に対する学習支援	—	—	—	—	—	—	—
			幼児保育課	①子育てに関する相談や支援の実施	①子育て広場、子育て支援センターで、親子や保護者同士が交流できる遊びの場を提供し、子育てに関する相談や支援を実施した。 ・子育て広場 利用者 7,425人（延人数） ・子育て支援センター 8箇所 利用者 12,490人（延人数）	A	①子育てに関する相談や支援の実施	—	—	—	—	—	—	—
			こども家庭相談センター	①子育て相談ダイヤル等による支援が必要な児童への支援強化 ※第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画（R2～R6）	①子育て相談ダイヤル等による育児相談や要保護児童対策地域協議会関係機関等からの相談等により、支援が必要な児童の把握し、関係機関で連携し、必要な福祉サービスの提供、見守りを行い、対象児童の家庭での養育の支援を行った。 子育て相談ダイヤル相談件数：87件 通告相談件数：436件	A	①子育て相談ダイヤル等による支援が必要な児童への支援強化 ※第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画（R2～R6）	—	—	—	—	—	—	—
			健康・子育て推進課	①「子育て支援アプリ」を活用した子育てに関する情報提供 ②オンラインによる相談対応 ③出産に係る経済的支援及び相談支援 ④妊婦さん応援給付金による支援 ⑤出産・子育て応援給付金給付による支援	①「子育て支援アプリ」を活用した子育てに関する情報提供 アプリ登録数 1,023件 ②オンラインによる相談対応 延べ1件 ③安心して出産できるよう経済的支援及び相談支援 ④妊婦さん応援給付金申請件数 2,021件 ⑤出産・子育て応援給付金申請件数 1,788件	A	①「子育て支援アプリ」を活用した子育てに関する情報提供 ②オンラインによる相談対応 ③出産に係る経済的支援及び相談支援 ④妊婦さん応援給付金による支援 ⑤出産・子育て応援給付金給付による支援	—	—	—	—	—	—	—
		認知症サポーター養成講座の受講推進	長寿社会課	①認知症サポーター養成講座の開催	①認知症地域支援推進員さんやキャラバンメイトの積極的な声掛けなどにより、住民、企業・団体職員、学校を中心に受講に養成講座を20回開催し、293名の参加があった。	A	①認知症サポーター養成講座の開催 地域や職場、学校等に出向いて行う「出前型養成講座」だけではなく、より広くの方が受講できるよう「公開型養成講座」を開催。 ②キャラバン・メイト連絡協議会を開催	—	—	—	—	—	—	—
		幼児期の教育や保育の受け入れ体制及び多様な子育て支援サービスの充実	幼児保育課	①施設整備支援 ②延長保育事業 ③一時預かり事業 ④休日保育等特別保育事業	①施設整備支援 改築1園、大規模改修1園、防犯3施設 ②延長保育事業 利用者 16,118人（市立・延人数） ③一時預かり事業 利用者 741人（市立・延人数） ④休日保育等特別保育事業 利用者 494人（延人数）	A	①施設整備支援 ②延長保育事業 ③一時預かり事業 ④休日保育等特別保育事業	年度中途の保育所等の待機児童数（10月）	20人	20人	26人	7人	0人	
		病児・病後児保育の充実	幼児保育課	①病児保育施設の改修の実施 ②病児保育施設による保育事業の実施 ③病後児保育施設による保育事業の実施	①施設整備支援 新築 1施設 ②病児保育施設4施設 利用者 2,505人（延人数） ③病後児保育施設3施設 利用者 46人（延人数）	A	①病児保育施設の改修の実施 ②病児保育施設による保育事業の実施 ③病後児保育施設による保育事業の実施	病児・病後児保育設置か所数	5か所	6か所	6か所	7か所	6か所	
		ひとり親家庭への支援	こども未来課	①母子父子自立支援員の配置2名による相談支援の強化 ②ひとり親世帯の収入安定、処遇改善を目的とした高等職業訓練促進給付金の支給 ③ひとり親世帯の収入安定、処遇改善を目的とした自立支援教育訓練給付金の支給 ④ひとり親家庭の児童に対する学習支援	①母子父子自立支援員の配置2名、相談件数1,091件 ②高等職業訓練促進給付金の支給16人 ③自立支援教育訓練給付金の支給5人 ④ひとり親家庭学習支援事業89人	A	①母子父子自立支援員の配置2名による相談支援の強化 ②ひとり親世帯の収入安定、処遇改善を目的とした高等職業訓練促進給付金の支給 ③ひとり親世帯の収入安定、処遇改善を目的とした自立支援教育訓練給付金の支給 ④ひとり親家庭の児童に対する学習支援	—	—	—	—	—	—	
			保険年金課	①ひとり親世帯の親及び子に対する医療費の助成	①ひとり親世帯の親及び子に対する医療費の助成 R4年度実績 24,967件 74,627千円	A	①ひとり親世帯の親及び子に対する医療費の助成	—	—	—	—	—	—	
			建築住宅課	①ひとり親家庭の市営住宅入居支援	①ひとり親家庭の市営住宅入居世帯数：10世帯	A	・ひとり親家庭の市営住宅への入居支援	—	—	—	—	—	—	
2	外国人住民等への支援	外国人住民等に対する情報提供体制の充実	文化交流課	①「やさしい日本語サイト」を開設による行政情報の提供 ②英語、中国語、やさしい日本語による市報ダイジェスト版の提供による行政情報の提供 ※鳥取市多文化共生推進プラン（R3～R7）	①住民の生活に関連が深い分野の行政情報を、「やさしい日本語」を用いて総合的に伝える「やさしい日本語サイト」を開設 ※掲載コンテンツ31件 ②市報ダイジェスト版（英語、中国語、やさしい日本語）の発行 ※各言語12件づつ	A	①「やさしい日本語サイト」について職員研修の実施、及び内容の充実 ②市報ダイジェスト版（英語、中国語、やさしい日本語）の発行	—	—	—	—	—	—	
		外国人住民等に対する相談・支援体制の充実	文化交流課	①国際交流プラザにおける相談対応 ②多文化共生サポーターの周知	①国際交流プラザ相談件数 81件 ②多文化共生サポーター登録件数 2件	A	①国際交流プラザにおける相談対応 ②多文化共生サポーターの周知	—	—	—	—	—		

		地域における多文化共生意識の醸成	文化交流課	①国際交流員による国際理解講座の開催 ②多文化交流フェスタの開催	①国際交流員による国際理解講座の開催 65回(参加者908人) ②多文化交流フェスタの開催 1回(参加者400人)	B	①国際交流員による国際理解講座の開催 ②多文化交流フェスタの開催	—	—	—	—	—	—	
3	【重点項目】 性的マイノリティに関する理解促進	市民や企業等への広報や啓発活動の実施【新】	中央人権福祉センター	①当事者や支援者等のための「コミュニティスペース」の開設 ②性的マイノリティに関する講座、啓発事業の実施	①コミュニティスペース開催回数 9回、延参加者数35人 ②LGBT講座1回	A	①当事者や支援者等のための「コミュニティスペース」の開設 ②性的マイノリティに関する講座、啓発事業の実施	—	—	—	—	—	—	
			男女共同参画課	①男女共同参画センター啓発講座におけるLGBT講座の開催 ②鳥取市市民集会(第2分科会)におけるLGBT研修の開催	①男女共同参画センター啓発講座において、LGBT講座を開催。 日 時：1月21日(土)10:00~11:30 講 師：シュターク アンネマリーさん(鳥取市国際交流員) テーマ：ジェンダー平等を考える〜ドイツにおけるジェンダー平等の現状について〜 参加者：30名(連携町参加者5名含む) ②鳥取市市民集会(第2分科会) 日 時：10月7日(金) 講 師：シュターク アンネマリーさん テーマ：「地方地域におけるジェンダー平等について、ドイツの現状や事例から見えてくる課題を考える」参加者：19名	A	①男女共同参画センター啓発講座におけるLGBT講座の開催予定 日 時：10月28日(土) 講 師：前田 良 さん テーマ：(仮)「パパは女子高生だった」 ～自分らしく生きること～	—	—	—	—	—	—	
			経済・雇用戦略課	①働き方キャリア支援員の企業訪問	①ハラスメント対策について、働き方キャリア支援員が企業訪問を行い意識啓発に努めた。	C	①働き方キャリア支援員の企業訪問	—	—	—	—	—	—	—
			生涯学習・スポーツ課	①公民館でのLGBT講座の開催	①公民館：LGBT講座3回(66人)	A	①公民館でのLGBT講座の開催	—	—	—	—	—	—	—
			職員研修の充実	職員課	①職員の意識や職場内の環境などを把握するためのアンケートの実施	①職員の意識や職場内の環境などを把握し、研修内容や進め方の参考とするため、職員アンケートを実施。期 間：10月18日~令和4年31日、回答者：246名	A	・LGBT職員研修を開催予定 日 時：10月27日(金)午前・午後2部開催 講 師：前田 良 さん テーマ：(仮)「パパは女子高生だった」 ～自分らしく生きること～	—	—	—	—	—	—
男女共同参画課				A	・LGBT職員研修を開催予定 日 時：10月27日(金)午前・午後2部開催 講 師：前田 良 さん テーマ：(仮)「パパは女子高生だった」 ～自分らしく生きること～ 参加者：150名前後	—	—	—	—	—	—			

【目標9】男女共同参画の視点に立った防災活動の推進

※令和4年度の進捗状況について A…進捗が8割以上のもの、B…進捗が5割以上のもの、C…進捗が5割未満のもの、D…事業中止又は見直したものの

取組項目	具体的な取組	担当課	令和4年度の主な取組内容	令和4年度の実績	進捗状況	令和5年度の実施予定事業	プランの数値目標					
							項目	令和元年度(基準値)	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和7年度(目標値)
1	防災に関する政策及び方針決定過程における女性参画の推進	危機管理課	①防災会議委員として女性の参画に向けた取組	①R4年度から2年間の任期での委員委嘱を行っており、R4年度の女性委員の割合は22.5%を維持した。	A	①防災会議委員として女性の参画に向けた取組 R6年度以降の委員の委嘱にあたり、関係機関に可能な限り女性の推薦をお願いしていく。	鳥取市防災会議における女性委員の割合	19.5%	20.0%	22.5%	22.5%	24.4%
2	【重点項目】 女性の視点を取り入れた災害対応力の強化	女性の防災リーダーの育成	①女性防災リーダー募集の広報実施	①女性防災リーダー募集チラシを防災講習等で配布し、防災リーダー養成講座に参加していただくよう広報を行った。(53人)	A	①女性防災リーダー募集の広報実施	女性防災リーダーの人数	43人	40人	56人	53人	60人
		女性の防災意識を高める研修の実施【新】	①男女共同参画センター啓発講座における防災セミナーの実施	①男女共同参画センター啓発講座において、男女共同参画の視点から見る防災セミナーを開催。講師はいずれも市危機管理課職員。 1日 時：5月28日(土)10:00~11:30 テーマ：～女性視点から見た避難所づくり～ 参加者：14名(麒麟のまち連携町3名含む、CATV放送) 2日 時：6月11日(土)10:00~11:30 テーマ：～女性視点の自助・共助・公助～ 参加者：14名(CATV放送) 3日 時：11月5日(土)10:00~11:30 テーマ：～女性・要配慮者が避難所で安心・安全に過ごすためには～ 参加者：21名	A	①男女共同参画センター啓発講座における防災セミナーの実施 1日 時：5月20日(土)10:00~11:30 テーマ：「みんなで学ぶ防災実践講座」 子育て家族の防災～もしもの時に役立つ赤ちゃんと子どもの応急手当～ 定員：16名 2日 時：6月3日(土)10:00~11:30 テーマ：「みんなで学ぶ防災実践講座」 知って学んで考える、私たちに出来る取り組み～ 避難所運営ゲーム「HUG」を体験してみよう～ 定員：24名	—	—	—	—	—	
		危機管理課	①男女共同参画センター啓発講座における防災セミナーの実施	①男女共同参画登録団体を対象に全3回の防災講座を実施し、防災意識の高揚と知識の醸成を図った。	A	①男女共同参画センター啓発講座における防災セミナーの実施	—	—	—	—	—	—

鳥取市女性応援つながりサポート事業 (令和4年度・鳥取市)

事業の経過及び背景

本市では令和3年度に生理に関する悩みや困りごとについて、アンケートを実施しました。(以下、複数回答による)
 その結果、「仕事(学校)を遅刻・早退又は休暇を取得できない」19.2%、「人と会いたくない、話したくない」19.2%、「生理痛が辛い」50.0%、「PMS(月経前不快気分障害)」が辛い48.3%などの回答が寄せられ、辛く 悲しい思いをした経験などの意見が寄せられました。また、相談先について、「相談できる人がいない」10.2%、「相談する必要がない」16.1%の回答がありました。なお、「生理についての知識を学んだり、意見交換するような場があったらいいと思いますか」との問いには69.9%の女性が「思う」、「あったら参加してみたい」と回答しており、長引く新型コロナウイルス感染症などの影響により、社会や人とのつながりが希薄 になり、より不安を抱える女性が顕在化していることが明らかになりました

事業の概要

12月4日と1月22日にそれぞれ講演会、ワークショップを開催しました。講演会終了後、講師を交えて小グループをつくりそれぞれの悩みや心配事などについて話し合いを行いました。また、ワークショップでは布ナプキン作りや薬膳スープ作り、ヨガなどを行いながら、講師を囲んで話を交わしました。
 事業終了後の参加者アンケートでは、全体の78.1パーセントの方から「また参加したい」との回答を得ました。
 また、事業内容と参加者の声を小冊子にまとめ、県・市男女共同参画センターや中枢都市圏域の構成自治体に配布し、多くの方に事業内容を紹介しました。

事業の周知について

「鳥取市女性応援つながりサポート事業」の案内チラシです。このほかにも、ホームページやSNSでの紹介、新聞への事業開催の記事の掲載やコミュニティラジオへ出演し参加を呼び掛けるなど、様々な媒体を利用して広報を行いました。

第1回(12/4)、第2回(1/22)開催の様子



↑講演会、ワークショップの様子。講演会終了後には、講師を交えた参加者同士のアフタートークを行いました。
 →事業終了後に、事業内容と参加者のアンケートを小冊子にまとめ、関係機関に配布しました。

小冊子の配布

事業番号 1

鳥取市女性応援つながりサポート事業【鳥取市】

総事業費	604 千円
交付金額	450 千円

地域の実情と課題

鳥取市では令和3年度に市の公式lineアンケートによる「生理での悩みや困りごとについて」のアンケートの結果、長引く新型コロナウイルス感染症などの影響により、社会や人とのつながりが希薄になり、より不安を抱える女性が顕在化していることが明らかになった。

事業の特徴

生理に関する講演会やワークショップを開催した。また、それぞれのイベントにおいて、講師や参加者同士で自由に話せる場の提供を行った。なお、講演やワークショップでの内容やアンケート結果をもとに小冊子を作成し、配布を行うことで事業終了後も活動の周知を行なえるようにした。

事業の効果

講演、ワークショップに参加していただいた方からのアンケート結果では、78.1%の方から「次回も参加したい」との回答を得られ、一定の成果は得られた。

なお、次回の希望する事業について、体だけではなく「こころ」の健康に関するイベントの希望が複数あったため、次年度の取り組みの参考としたい。

目的・目標

全体の参加率は、82.8%（数値目標：定員の70%）

- ・2回の講座（定員計60名）に対し、参加者39名
- ・延べ9回のワークショップ（定員計56名）に対し、参加者56名

全体の満足度は、78.1%（数値目標：参加者の70%）

- ・2回の講座（参加者計39名）に対し、満足と回答した方33名
- ・延べ9回のワークショップ（参加者計56名）に対し、満足と回答した方42名

連携団体

鳥取市保健所と連携し、3月の女性の健康週間に合わせ、男女共同参画センターにおいて保健師や管理栄養士による講演や健康測定、女子の健康パネル展、健康相談を実施。

また、連携中枢都市圏（因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏）や県男女共同参画センターに事業の内容をまとめた小冊子を配布。

今後の課題

事業の周知について、HPにより知った方は1%にすぎなかった。今後、事業の周知方法は、アンケート結果を参考に実施する必要がある。

また、アンケート結果で要望のあった「専門的な相談」に対応するため、受託団体や関係機関と情報共有を図りながら、次年度に向けてより効果的な取り組みを検討する必要がある。

事業の経過及び背景

国において平成19年12月に「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定されて以来、社会全体で仕事と生活の調和の実現に向けて取り組んできました。

育児や介護は、男性に比べて女性が担っている場合が多い現状を踏まえ、フルタイム勤務を求められる職場では継続的に働くことが難しく、就労につながりにくいといった現状があります。

事業の目的及び効果

女性のデジタル人材を育成し就労につなげることを目的に、時間や場所を効果的に活用することのできる在宅ワークの始め方や、就労に必要なデジタルスキルを学ぶ機会を提供するなど、希望の働き方につながる支援を行うことで、女性の就労機会の創出が期待できます。

ひとり一人にやさしい、ひとを大切にするまちづくり

様々な、支援プログラムを提供

企業・民間団体、自治体との協働

子育て・介護などの「すきま時間」で、自由に働きたい!



今まで仕事をしてなかったけど、テレワークに興味があります! 将来のことを考えてデジタルスキルを学びたい!!



フルタイムで仕事をするのはつらい、..

民間団体へ事業委託

民間団体等を公募
↓
事業提案
↓
審査
↓
事業委託
↓
受講生募集
※20名程度
基本的なパソコン操作が可能なる方を対象

リモートを中心とした「デジタルスキル講座」の開催

SNS等を活用した「情報共有できる場」の提供

必要に応じた「就労カウンセリング」の提供

受講した内容を「実践(お試し就労)」



最終的な就労内容は、
・インターネットなどによる情報収集
・デジタル資料の作成
・各種データ入力
などを目標とします

就業の場の展開



民間団体が受注した業務を、受講者へ発注し就労につなげます (イメージ: 発注者→民間団体→受講者)

市役所内の雇用担当部局による広報や「働き方・キャリア支援員」などによる就労支援を実施します

「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」の構成町で連携し、広く事業の展開を図ります

県の「とっとりリモートワーカー育成・実践事業」と情報共有を行い、事業の展開を図ります



鳥取市予算要求額(委託料2,000千円)
※地域女性活躍推進交付金 1,500千円(3/4)
一般財源 500千円(1/4)

受講者募集・審査
※7月を想定

デジタルスキル講座など
※8月~12月を想定
就労前の「実践」(お試し就労)
※1月~3月を想定

・民間団体を介した就業の場の提供や市「働き方・キャリア支援員」などによる就労支援を行ないながら、受講者の希望に沿った就業スタイルを提供していきます。
・受講者のスキルや希望に応じ、次年度の県の「とっとりリモートワーカー育成・実践事業」につなげることで、圏域内の女性デジタル人材の底上げを図ります。